

公益社団法人 日本経営工学会  
第 34 期第 6 回理事会議事録

日 時：平成 30 年 5 月 12 日(土)14:00～17:20

場 所：東京都市大学渋谷サテライトクラス A 教室

出席者：(理事) 石井和克, 開沼泰隆, 内田耕平, 大久保寛基, 外館晃, 中出康一, 西岡久充,  
八木英一郎, 西村泰一, 中島健一

(監事) 河野宏和, 皆川健多郎

欠席者：(理事) 片岡隆之, 辻村泰寛

## 議決事項

### 1. 第 34 期第 5 回理事会議事録の確認の件

庶務担当理事より、(資料：6-1)に基づき、第 34 期第 5 回理事会議事録(案)が提示され、全会一致で承認された。

### 2. 入会承認の件

会員担当理事より、(資料：6-2)に基づき、正会員 9 名、学生会員 24 名の入会申請が報告され、全会一致で承認された。なお、(資料：6-2)『平成 30 年度会員異動報告書』では正会員から名誉会員への移行がなされているが、名誉会員の推戴は総会での議決事項であることから、(資料：6-2)『平成 30 年度会員異動報告書』の「5 月 12 日時点会員数」及び「(会員数推移)」の「正会員 1,021 名」を「正会員 1,022 名」、「名誉会員 28 名」を「名誉会員 27 名」とし、「理事会承認予定 5 月分」の「正会員→名誉(移行)<sup>-</sup> 1 名」及び「正会員→名誉(移行)<sup>+</sup> 1 名」をそれぞれ「正会員→名誉(移行)<sup>-</sup> 0 名」及び「正会員→名誉(移行)<sup>+</sup> 0 名」と修正することが確認された。

### 3. 会員細則改定の件

会員担当理事より、(資料：6-3)に基づき、会員細則の改定案が提示され、全会一致で承認された。なお、名誉会員の推戴方法が点数制であることについて問題提起がなされ、名誉会員のあり方も含めて今後検討する必要があることが確認された。

### 4. その他 なし

## 協議事項

### 1. 覚書の HP 等の公開について

石井会長より、(資料：6-4)に基づき、他学協会と締結された覚書の HP 等への公開についての提案がなされた。各覚書締結先に了承を得たうえで、JIMA Web サイトに公開を進めるとともに、メールマガジンでも会員に告知することが全会一致で承認された。

### 2. 会員情報の会員内公開/非公開の設定について(MY PAGE)

会員担当理事より、(資料：6-5)に基づき、JIMA Web サイト内の MY PAGE での会員情報の会員内公開/非公開の設定、及び会員検索機能の追加についての提案がなされた。最初はすべての会員情報を非公開に設定しておき、その後会員自身が各種項目の公開/非公開の設定変更を行い、公開情報を検索できるような仕組みの提案である。しかし、そもそも MY PAGE の利用状況が低かったり、存在が十分に認知されていなかったりすることから、まずは会員に周知を行う必要が

あるとの意見が出され、MY PAGE でのシステム変更は見送り、メールマガジンや JIMA Web サイトで積極的な周知を行うことが確認された。

### 3. 会員増員へのアクションプランの検討

会員担当理事より、(資料:6-6)に基づき、会員増員へ向けたアクションプラン案が提示された。数あるアクションプラン案は複数の委員会が連携しなければ実現できない案件であることから、まずは会員委員会にて優先順位を付け、必ず実行するプランを選出した方が効果的ではないかという意見が出され、会員委員会での検討も含め、継続して審議することとなった。

### 4. 春季大会での参加者へのアンケート内容について

会員担当理事より、(資料:6-7)に基づき、春季大会への参加者に対するアンケート案が提示された。質問項目やレイアウト、当日の回収場所などについて再度検討する必要があることが指摘され、修正については会員担当理事と大会担当理事に一任した上で、アンケートを実施することが全会一致で承認された。

### 5. 行事参加者へのアンケートと JIMA 紹介パンフレットについて

人材育成担当理事より、(資料:6-8)に基づき、行事参加者へのアンケート案と JIMA 紹介パンフレット案が提示された。アンケート案は全会一致で承認され、JIMA 紹介パンフレット案についてもプロジェクト組織を編成し作成を進めることが全会一致で承認された。

### 6. 第 4 回産学連携研究交流会について

企画・行事担当理事より、(資料:6-16)に基づき、第 4 回産学研究交流会実施の是非についての説明がなされ、第 4 回産学連携研究交流会を実施することが全会一致で承認された。ただし、開催スケジュールについては、様々な案の可能性があることから、再度検討のうえ、次回以降の理事会にて再提案することとなった。

### 7. 日本経営工学会論文誌「産学連携特集論文」募集の提案

庶務担当理事(論文誌編集担当理事代理)より、(資料:6-17)に基づき、日本経営工学会論文誌への「特集論文」を募集する提案がなされた。「産学連携特集論文」を募集することについては肯定的であるが、「産学連携特集 原著論文」など論文の種別を新たに設ける場合は、たとえ期間限定であっても「論文誌論文投稿規則」等の改訂が必要になるのではないかという指摘がなされた。規則改訂を含めて検討を要する案件であることから、継続して審議することとなった。

### 8. その他 なし

## 報告事項

1. 会員担当理事より、(資料:6-2)に基づき、退会についての報告がなされた。
2. 庶務担当理事より、(資料:6-9)に基づき、平成 30 年度定時総会についての報告がなされた。
3. 大会担当理事より、(資料:6-10)に基づき、次回大会(2018 年度春季大会)についての報告がなされた。
4. 大会担当理事より、(資料:6-10)に基づき、今後の大会についての報告がなされた。
5. 内田副会長より、(資料:6-11)に基づき、経営工学 3 団体連携事業に関する覚書締結についての報告がなされた。

6. 国際渉外担当理事より、(資料:6-12)に基づき、KIIE との MOU についての報告がなされた。
7. 国際渉外担当理事より、(資料:6-13)に基づき、協賛行事報告がなされた。
8. 人材育成担当理事より、(資料:6-8)に基づき、第5回理事会資料「人材育成委員会単独で出来そうな案」の経過と課題についての報告がなされた。
9. 庶務担当理事(論文誌編集担当理事代理)より、(資料:6-14)に基づき、掲載料・別刷代請求一覧についての報告がなされた。
10. 支部担当理事より、(資料:6-18)に基づき、JIMA 支部運営における情報把握のためのアンケートのまとめについての報告がなされた。
11. 代表理事より業務執行状況について報告がなされた。まず石井会長から(資料:6-15)に基づき報告がなされた。開沼副会長からは、平成29年度の収支情報の収集、決算状況の確認、決算状況に基づく今後の対応策の検討、及び公認会計士会計監査の立会を行った旨の報告がなされた。内田副会長からは、会員細則の改定、春季大会参加者へのアンケートの作成、賛助会員向けプレ会員リストの整理、MY PAGE に関する調査、会員名簿の入出力に関する承認、IE 協会との大会に関する打合せへの参加を行った旨の報告がなされた。
12. その他
  - 庶務担当理事より、理事会資料の提出にあたり、議決事項・協議事項・報告事項を明確にするために、今後は事項毎に資料を提出するよう依頼がなされた。

※次回第34期第7回理事会は、平成30年7月7日(土)14:00~17:00、東京都市大学渋谷サテライトクラスにて開催する。

議 長 石井 和克 印

議事録署名人 河野 宏和 印

議事録署名人 皆川 健多郎 印